



保存版

家を建てる前に
知ってほしい6つのコト

PASSIO PASSIVE 



あんこ

【ナビゲーターの紹介】

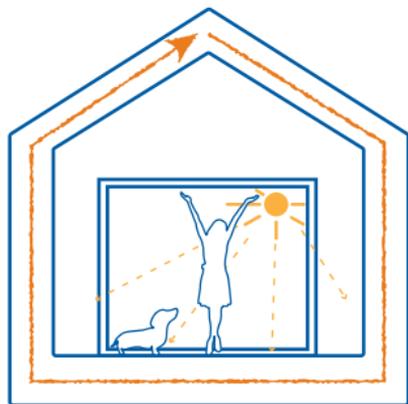
ミニチュアダックスフンド(女の子)

毎日を高性能な家で暮らす、パッシオパッシブの看板犬。
自分が感じる心地よさをお客様に伝えるべく日々勉強中!!

STEP 01

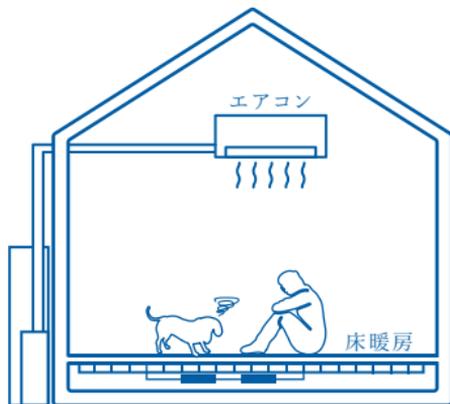
どっちがいいですか？

ぐるっと断熱



「高性能なエコハウス」。太陽と風に素直に、土地に合わせてオーダーメイド。熱が逃げない、入らないように、ぐるっと家を厚めに断熱。窓はアルミじゃなくって樹脂のサッシに2-3重ガラスのもの。少しの冷暖房で、夏も冬も健康に快適に過ごせる家。

エアコン・床暖房など設備がいっぱい



「高性能じゃないエコハウス」。素材はエコだけどエネルギーをたくさん使わないと適温にならない家。もう一つは、壁が薄かったり窓がアルミサッシだったり、たくさん自家発電して、たくさんエネルギーも使う、効率が悪い家。



「超高性能なエコハウス」を
オススメします。

STEP 02

家づくりは 窓から考える！

冬 熱が流出する割合



夏 熱が流入する割合



冬には結露も…



カビ・ダニの原因に

お部屋のあたたかさは
窓から逃げるんだって！
冬の結露も窓が原因…



「性能のいい窓」選びが大事！！

家の中で最も熱が逃げるのも「窓」なので、断熱性能が大事です。
また、日射取得がしっかりできる窓だと、太陽のエネルギーを窓から取り入れ、部屋を暖めることで暖房負荷を減らせます！



日射取得を
しっかり



断熱性能が
高い

+

日射取得と断熱性能のいいとこどり
smartwin「佐藤の窓」
がオススメです♪

※詳しくは「木の窓のすゝめ」をご覧ください。



STEP 03

超気密・超断熱

熱橋を防ぐのがポイント

熱橋とは？

充填断熱していても断熱材のすきまがあったり、柱の部分は断熱材がない。そこから熱が逃げてしまう・これが熱橋(ヒートブリッジ)です。



すきまだけの断熱・・・△

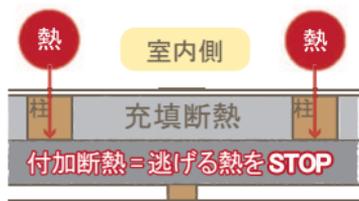
家の快適さや耐久性を高めるためには気密と断熱に秘訣があるんだって！
分厚い布団にくるまっても、すきまがあると寒いよね！



超気密・超断熱！！気密測定もしっかりね

付加断熱で熱橋を防ぐ

熱橋による熱の逃げを防ぎたい・・・これを解決するのが“付加断熱”です。
建物をぐるっと断熱材ですっぽり包み込むように施工すれば熱橋を解決できます。



◆壁断面

屋外側

すきまが少ない
断熱・・・◎

気密測定でC値を確認！

数値が
小さいほどGood！

すきまの少ない家は、すきまなく断熱施工ができており、
施工の丁寧さも同時にわかります！！

STEP 04

きれいな空気で
気持ちいい毎日を

家の換気は必須

普段口にしている「食べ物」。産地がどこか、農薬は使っていないか、オーガニックかなど気になりませんか？
「食べ物」が気になるなら、飲む「水」はどうでしょうか？
身体に取り込むもの。気を遣いますよね。では、呼吸で取り込む「空気」はどうでしょうか？

実は体内に摂取する量の比率は「食べ物」を1としたとき、「水」が3、「空気」が20と言われています。
お家の中をキレイな新鮮空気に保つことは、口にする食べ物に気をを使うように、自然に行われるべきなのです。

体内に摂取する量の比率

食べ物 1 ▶▶

水 3 ▶▶

空気 20 ▶▶▶

家の中に
新鮮な空気を

熱交換換気システムの採用！！

換気のために窓を全開にすると、部屋の空気をキレイな空気に入れ替えることができます。しかし部屋を快適温度にするために使われた、冷暖房のエネルギーは無駄に。そんなエネルギーロスを解消するのが「熱交換換気システム」。温かい空気、冷やした空気の温度はそのままに、キレイな新鮮空気に換気します。

とてもお利口さんな換気システムがあるから、いつでもきれいな空気いっぱいなんだって！思わず深呼吸したくなるね。



冬



夏



STEP 05

地震・災害にも備える

地震やその他災害にも備えが必要だね。これからの家づくりどんな事に気を付けたいの？



出典：気象庁ホームページ（当該ページのURL）
「南海トラフ地震防災対策推進地域」
（気象庁ホームページより）

耐震等級 1

耐震等級 2

耐震等級 3

最高等級

・耐震等級は最高等級以外は
建てない・計画しない



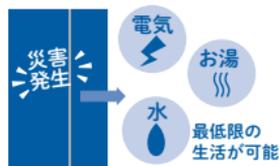
・土地選びの時は
ハザードマップ確認



・太陽光発電や
蓄電池の搭載



・井戸を掘る。
または井戸がある家は
水質検査を受けておく



・エネファームなど災害時
に役に立つ設備

STEP 06

プランやデザインも大切

間取りやインテリア選びは家づくりの一番の楽しみ。自分たちだけでベストチョイスできるか不安なこともあるよね。



家事動線を短くしたい



畳コーナーが欲しい...



書斎も欲しい



階段下のムックが欲しい



快適に暮らしたい

コの字型キッチンが憧れ



ダンスしたい



家づくりのあれこれを相談できる、

設計士やインテリアコーディネーターに相談してみよう！



家づくりを思い切り楽しみましょう

空間をデザインするプロである設計士「デザイナー」その空間を演出する「インテリアコーディネーター」家づくりをあなたとチームで創ります

いい設計士の条件は3つ

- 人に合わせたプランが提案できること
家に合わせて暮らすのではなく、住む人に合わせた暮らしを提案する。
- 価値のあるデザインができること
空間デザインは豊かに暮らせること。外観デザインは時間が経っても風化しないこと。
- パッシブデザインができること
少ないエネルギーで快適に暮らせるパッシブデザインの家を設計する。

あなたと未来の子供たちのために、
今、どんな家を建てるべきか
一緒に勉強しませんか？

【香川初】丸亀パッシブハウスを建てた工務店の

パッシブハウス勉強会



株式会社パッシオパッシブ

〒763-0095 香川県丸亀市垂水町3145-1
TEL/0877-28-2855 FAX/0877-28-6278
HP/<https://passiop.com/>

パッシブハウスジャパン賛助会員
PASSIVEHOUSE JAPAN

パッシオパッシブ

検索

